



## 平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月1日

上場会社名 日本ピラー工業株式会社  
 コード番号 6490 URL <http://www.pillar.co.jp/>

上場取引所 東大

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩波 清久  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 丸岡 和広

TEL 06-6305-2801

四半期報告書提出予定日 平成25年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	14,146	△11.9	1,922	△26.2	1,981	△23.1	1,264	△16.3
24年3月期第3四半期	16,055	△0.3	2,605	△1.5	2,575	0.2	1,509	△23.0

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 1,237百万円 (3.4%) 24年3月期第3四半期 1,196百万円 (△32.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	51.07	—
24年3月期第3四半期	60.98	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	35,324	27,976	79.2
24年3月期	36,590	27,135	74.2

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 27,976百万円 24年3月期 27,135百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
25年3月期	—	8.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,800	△14.9	2,600	△31.7	2,600	△31.9	1,600	△28.4	64.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	25,042,406 株	24年3月期	25,042,406 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	290,843 株	24年3月期	290,001 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	24,751,731 株	24年3月期3Q	24,754,316 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、世界経済・競合状況・為替の変動等に関わるリスクなどがありますが、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	2
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
(5) セグメント情報等 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、復興関連需要による緩やかな回復に加え、年末には政権交代による期待感から円安傾向や株価の回復が見られたものの、欧州経済の低迷、中国経済の減速の影響など、景気の先行きについては楽観視できない状況が続いております。

このような環境の中、産業機器分野向けシール製品は海外需要の低迷などにより、売上高は前年同期を下回りました。また、電子機器関連事業の半導体・液晶製造装置関連業界向けピラフロン製品も半導体市況の調整局面が続いており、売上高は前年同期を下回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高141億46百万円（前年同期比11.9%減）、経常利益19億81百万円（前年同期比23.1%減）、四半期純利益12億64百万円（前年同期比16.3%減）となりました。

連結売上高をセグメント別に見ますと、産業機器関連事業は75億63百万円（前年同期比8.0%減）、電子機器関連事業は65億38百万円（前年同期比15.9%減）、その他部門（不動産賃貸）は45百万円（前年同期比29.1%減）となりました。

また、営業利益のセグメント別につきましては、産業機器関連事業は14億69百万円（前年同期比7.3%減）、電子機器関連事業は4億51百万円（前年同期比54.6%減）、その他部門（不動産賃貸）は15百万円（前年同期比50.9%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間の総資産は、現金及び預金並びにたな卸資産は増加しましたが、売上債権及び有形固定資産の減少等により前期末比12億66百万円減の353億24百万円となりました。また、有利子負債（リース債務は除く）は、前期末比5億16百万円減の14億96百万円となりました。純資産は、四半期純利益等により前期末比8億40百万円増の279億76百万円となり、自己資本比率は79.2%となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想は、現時点において決算発表時（平成24年11月9日）に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,259	9,899
受取手形及び売掛金 (純額)	10,424	8,484
商品及び製品	578	714
仕掛品	1,052	1,191
原材料及び貯蔵品	543	595
その他	476	562
流動資産合計	22,334	21,448
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	6,510	6,207
機械装置及び運搬具 (純額)	1,267	1,203
土地	3,707	3,707
その他 (純額)	285	274
有形固定資産合計	11,770	11,392
無形固定資産	56	81
投資その他の資産	2,429	2,401
固定資産合計	14,256	13,876
資産合計	36,590	35,324
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,116	2,605
短期借入金	868	837
未払法人税等	998	56
賞与引当金	561	309
その他	1,244	1,335
流動負債合計	6,790	5,146
固定負債		
長期借入金	1,119	658
退職給付引当金	1,216	1,258
資産除去債務	60	60
その他	268	224
固定負債合計	2,665	2,202
負債合計	9,455	7,348

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,966	4,966
資本剰余金	5,190	5,190
利益剰余金	16,855	17,723
自己株式	△141	△142
株主資本合計	26,870	27,738
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	493	430
為替換算調整勘定	△228	△193
その他の包括利益累計額合計	264	237
純資産合計	27,135	27,976
負債純資産合計	36,590	35,324

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	16,055	14,146
売上原価	10,538	9,397
売上総利益	5,517	4,748
販売費及び一般管理費	2,912	2,826
営業利益	2,605	1,922
営業外収益		
受取配当金	40	35
為替差益	—	25
その他	40	33
営業外収益合計	81	93
営業外費用		
支払利息	29	21
為替差損	70	—
その他	11	13
営業外費用合計	111	34
経常利益	2,575	1,981
特別利益		
固定資産売却益	13	—
特別利益合計	13	—
税金等調整前四半期純利益	2,588	1,981
法人税、住民税及び事業税	873	566
法人税等調整額	205	151
法人税等合計	1,079	717
少数株主損益調整前四半期純利益	1,509	1,264
四半期純利益	1,509	1,264

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,509	1,264
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△239	△62
為替換算調整勘定	△73	35
その他の包括利益合計	△312	△26
四半期包括利益	1,196	1,237
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,196	1,237



## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

(セグメント情報)

## I 前第3半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	産業機器 関連	電子機器 関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	8,219	7,772	15,992	63	16,055	—	16,055
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,934	1,530	3,465	12	3,477	△3,477	—
計	10,154	9,302	19,457	75	19,533	△3,477	16,055
セグメント利益	1,585	993	2,579	30	2,610	△4	2,605

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△4百万円は、セグメント間取引消去7百万円及び棚卸資産の調整額△12百万円であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	産業機器 関連	電子機器 関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	7,563	6,538	14,101	45	14,146	—	14,146
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	2,026	1,509	3,535	12	3,547	△3,547	—
計	9,589	8,047	17,636	57	17,694	△3,547	14,146
セグメント利益	1,469	451	1,921	15	1,936	△13	1,922

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△13百万円は、セグメント間取引消去4百万円及び棚卸資産の調整額△18百万円であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。